

# せとまちトーク進捗管理シート

東明 連区

テーマ

## 自治会活動の困難化

### 課題・問題点の背景・理由

- ・高年齢まで仕事を続ける人が増えた
- ・学校統合による行事(運動会、祭り)の困難化
- ・ボランティア活動なので報酬が悪い
- ・陶器産業の衰退により地元で働く場所の減少
- ・自治会として市役所から依頼される仕事の増加
- ・自治会未加入者の増加

### 解決手法

【行政】

- ・報酬を行政からも出すように
- ・市からの業務の減少
- ・市の役員(OBも含む)は自治会役員をやることをを努力義務として欲しい

【地域】

- ・役員をやりたいと思う自治会の内容をつくる。
- ・地域行事をより多くの人を楽しめるようにする。

【その他】

- ・いつでも入れていつでもやめられる体制ができていないので、ストレスが多い
- ・仕事を70歳以上までやりたい人が増加しているので生活が大事

### 関係する常任委員会

総務生活委員会

## せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

### 現状把握

- ・連区自治会役員もさることながら、町内単位の役員の成り手不足、また町内役員の成り手不足に伴う、加入者の減少傾向がみられる。
- ・戸建ての家庭は比較的に加入促進が図れるが、それでも町内役員を拒む方の理由が多くみられる。

### 委員会での主な質疑

- ・自治会加入者の減少について、各地域ごとの現状把握が必要ではないか。
- ・特に集合住宅地の加入促進の啓発が特に重要で、自治会加入のメリットがわかるチラシ等の説明が重要で急務ではないか。

### 【補足】

- ・規約改正に伴い、副会長が会長に持ち上がる改正を実施したら、副会長の成り手が無く役員選出の困難さに直面する。
- ・連区を複数の町内単位として、3ブロック制にして各ブロックより役員を推薦方式にしてからは比較的順調に選出されている。
- ・各連区の実状を調査し現状把握が必要。
- ・自治会の問題については、全市的な課題であり、行政はもっと積極的に関わる必要がある。